

機能性プロペラファン

◎新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスを「死滅(不活化)に導く扇風機」

上記試験に合格

◎空気中の雑菌消滅検証は、過去に、某公立工業試験場で合格

◎豚コレラ不活化試験合格

◎室内の消臭試験合格

機能性プロペラファン (各種型扇風機)

国内特許第 5540429 号&第 5681997 号

※国際特許出願済；必要国には移行手続準備完了

※本ファンは現在医療器具ではありません。念の為申し添えます。

標記ファンは、国内「取得特許済 2 物件」に、更に改良を加え、機能の向上を図り「PCT」(国際)へ出願、現在は、中国向に移行手続中の「名称」物件であります。

本「名称」物件の開発に着手した主体の目的は、「新型コロナウイルス等(インフルエンザウイルス含む)豚コレラウイルスの滅菌」、及び人間生活から繰り出される「生活悪臭」等の他、食中毒予防等の解決に「挑戦」したファンであります。

※挑戦したとは、

- 1、室内空気の活性浄化⇒基底作用から励起作用⇒文献がヒント
- 2、臭気の除去⇒臭気分子の解体検証⇒(新；合格)
- 3、人体の血行促進⇒磁気共鳴作用⇒文献ヒント⇒顔面の※血行促進作用(小じわの改善)として医療器具申請熟慮中)
- 4、人体の指圧効果⇒振動風圧作用⇒体感で確認できる
- 5、×磁気波動熱微風の送風⇒誘導加熱体発熱作用⇒国内特許(工場扇で希望者のみ)
- 6、対害虫忌避効果⇒磁力線放射に伴う地磁気羅針盤攪乱
- 7、磁気波動涼風の送風⇒気化熱活用作用⇒体感で確認できる
- 8、新型コロナウイルス・インフルエンザ等の不活化検証⇒(新；合格)

(※上記に罹患したかなと思ったら、本機(30 cm後方)で鼻と口でうがいをしてみたら)

- 9、豚コレラウイルスに対する不活化検証⇒(新；合格)

上記の意図に対し、今回の某衛生研究所の査証(R2年12月27日終了)で不足していた「2(新)・8(新)・9(新)」の新効能効果を立証することが出来たことから、「1, 3, 4, 5, 6, 7」を含めて機能性プロペラファンとして主張できる条件が整いました。(5番は、工場扇で希望者のみ)

※不活化の意味

不活化とは、病原体(インフルエンザウイルス・コロナウイルス等)を死滅させる(感染性を失わせる)ことを云います

※各種型扇風機とは、特大型(ミスト付帯型可能)・大型(工場扇ミスト付帯型含む)中型(ミスト付帯型含む)・サーキュレーター型 ・小型→ハンド型(電動・手動)

松井エネルギー研究所